

グローバル人材育成支援講演会(第4回)

『高倉健と中国』

俳優・高倉健死去の報道は、中国でも大きな衝撃をもって受け止められました。主演映画『君よ 憤怒の河を渉れ』(1976,中国名『追捕』)が中国で大ヒットして以来、今日にいたるまで、高倉健は中国人にとってもヒーローであり続けました。この日本人スターが中国人にも支持された理由を探り、日本人が「日本理解・日本発信」を進めるうえで何が大切かを考えます。

第1部

「高倉健はなぜ 中国の国民的スターとなったのか」

【講演者】 晏 妮 (アンニ) 氏

(一橋大学大学院社会学研究科外国人客員教授)

<略歴> 日中映画交渉史研究者。中国生まれ。中国清華大学外国語学部卒業。中国電影家協会勤務を経て来日。一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。博士(社会学)。2011年著書『戦中期日中映画交渉史』(岩波書店)が芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。共編書に『ポスト満州映画論』(人文書院)など。

第2部

「降旗康男監督に聞くー 俳優、映画、そして中国」 【対談】降旗監督 × 晏妮氏 【司会】高野史枝氏

<降旗康男氏 略歴> 映画監督。長野県生まれ。東京大学文学部仏文科卒業。『新網走番外地』シリーズから、『冬の華』『駅STATION』『居酒屋兆治』『あ・うん』など、さらに『あなたへ』にいたるまで高倉健主演映画を多数手がける。『鉄道員(ぽっぽや)』(1999年)で、日本アカデミー賞監督賞・脚本賞を受賞。日中合作映画『単騎、千里を走る』の日本側監督も務める。

<高野史枝氏 略歴> フリーライター。愛知大学法経学部卒業。アジア映画に関する記事多数。東海ラジオ、CBC等にも出演。

参加無料
先着順(定員250名)
要申込
2/3締切必着

日時: 2015年 2月14日(土) 15:00~17:00 (14:30開場)

会場: 愛知大学車道キャンパス(東区筒井二丁目10-31 地下鉄桜通線「車道」駅下車徒歩すぐ)
3階・コンベンションホール

※公共交通機関にてご来場ください。

【応募締切】2015年2月3日(火) 必着

【応募方法】ハガキ、FAX、メールのいずれかの方法でご応募ください。

本講演会参加希望を明記の上、①郵便番号・住所 ②電話番号 ③参加希望の方の氏名(代表者と人数 ※1回のご応募あたり2名まで) ④年齢 ⑤性別 ⑥職業をご記入ください。いただいた情報は講演会の案内以外には利用いたしません。

【当選者発表】受講票の発送をもってかえさせていただきます(発送予定日: 2月5日(木))。当日は受講票をご持参ください。

【宛先】【ハガキ】〒453-8777 名古屋市中村区平池町四丁目60番6 愛知大学名古屋教務課 グローバル人材育成推進事業担当

【FAX】052-564-6212 (裏面の申込書をご利用ください。)

【メール】stglobal@ml.aichi-u.ac.jp

【お問い合わせ】052-564-6156 (受付時間/平日9:00~17:00)

主催 愛知大学 経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援



愛知大学

経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援主催

グローバル人材育成支援講演会(第4回)

『高倉健と中国』 受講申込書

・必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

2月3日(火)必着。

・FAX送信先 **052-564-6212**

参加希望者	フリガナ		男 ・ 女	ご年齢
	【代表者】 お名前			
参加希望者	フリガナ		男 ・ 女	ご年齢
	お名前			
ご住所	〒			
電話番号				
ご職業				

※個人情報の取扱いについて

お申込書に記入された個人情報は、今回の講演会にのみ使用し、それ以外の目的には使用しません。

【申込・問い合わせ先】



〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番6
愛知大学名古屋教務課 グローバル人材育成推進事業担当
TEL : 052-564-6156 FAX: 052-564-6212
E-mail : stglobal@ml.aichi-u.ac.jp